

ちょっと気になる?  
 けっこう気になる!

# 農薬のおはなし



1

この間、ニュースでやってたけど、今はドローンで農薬を散布するんだって。

へえ〜、イマドキだね! でも…そもそも農薬って必要なのかなあ?

では私がお話ししましょう!

2

皆さん、何とな〜く『農薬』はダメっていうイメージですか?

でも! 『農薬』=よくない、というわけではないんですよ。

高温多湿で農作物に病害虫が発生しやすい環境にある日本では、農薬は『殺虫、除草、殺菌』などを目的に使用されています。

実際に農薬を使わなかったら、どのくらい収穫量が減るかという実験\*では

水稲	りんご	キャベツ	という結果が出ました。
24%	97%	67%	

多くの人に確実に農作物がいきわたるよう、**農薬を使用することで生産性を上げているんですね。**

ふん、そうなんだ。

(※「実証実験に基づく減収率調査」出典1990〜2006年の試験結果のまとめ (社)日本植物防疫協会シンポジウム「病害虫と雑草による影響を考える」講演要旨(2007年)より

3

## 農薬の安全性確保の考え方

- 1 農薬には**使用基準\***が決められています。
- 2 基準を決める際は、急性毒性、発がん性試験、環境中での影響をみる試験など、**様々な試験**が行われています。
- 3 決められた通りの基準で使用すれば、人が一生涯にわたり毎日食べ続けても**健康への影響がない残留量**になるように設定されています。

(※「何倍に薄めて使用しなければいけないのか」「農薬をまいた後、出荷してはいけない期間」など)

つまり、農薬は、**正しく使うことが大切!**

正しく使うことで、健康への影響もないようになっていくのです!

4

だから **コープでは正しく農薬が使われているかを“残留農薬検査”で確認しています!**

産直農産品や一般の農作物含め、事前検査や抜き取り検査を実施。**農薬が適切に使用されているかを**確認しています。

**もちろん/輸入品も同様に確認**しています。

5

毎日食卓にのる野菜やお米、しっかり検査されているなら安心ね。

本当にそうよね。

**農薬の基準を守って安全に栽培された農作物をお届けできるよう努めています!**

### 2018年検査結果

	農産物	加工品
検査数	804件	102件

国の残留農薬基準に違反したものは4件(農産品3件、加工品1件)ありました。いずれも人体への影響がない残留量であることを確認し、生産者に対して農薬使用時の生産管理の徹底を要請しました。それ以外に、国の残留農薬基準を超えるものはありませんでした。